

感染症情報 9月14日～20日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	378例(堺市	27例)
②溶連菌感染症	115例(堺市	4例)
③ヘルパンギーナ	91例(堺市	17例)
④突発性発疹	85例(堺市	2例)
⑤咽頭結膜熱	48例(堺市	2例)

が報告された。感染症報告数は前週比7.5%減の770件であった。これは昨年同週比69.2%減の件数である。参考値としていただきたい。

感染性胃腸炎は府下で前週と比べて9%減、堺市では前週と今回は同数であった。溶連菌感染症は府下で1%増、堺市で前週7例→今回4例であった。ヘルパンギーナが府下で2%減、堺市で前週21例→今回17例であった。咽頭結膜熱が府下で26%減、堺市で前週・今回とも2例であった。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告数	8/31～9/6	+554例、累計9,045例に、
	9/7～9/13	+561例、累計9,606例に、
	9/14～9/20	+456例、累計10,062例になっていた。
陽性率	9/2～9/8	13,030検査中、513件陽性、陽性率3.9%、
	9/9～9/15	12,466検査中、556件陽性、陽性率4.5%、
	9/16～9/22	9,436検査中、441件陽性、陽性率4.7%であった。

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数	8/31～9/6	+23例、累計は488例であった。
	9/7～9/13	+54例、累計は542例であった。
	9/14～9/20	+26例、累計は568例であった。
陽性率	9/3～9/9	1,304検査中、26件陽性、陽性率2.0%、
	9/10～9/16	1,544検査中、62件陽性、陽性率4.0%、
	9/17～9/23	784検査中、14件陽性、陽性率1.8%であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。